

2019 年度白い森おぐにビジネス創出塾

白い森おぐにビジネスモデル創出塾応募要領

本企画の背景・目的

2020 東京オリパラ以降の日本は、どの地域も課題と可能性に満ちています。少子高齢化と人口減少、それに伴う国内・県内のマーケットの縮小を前提として、新たな事業を創っていく必然性が生まれ、グローバルビジネスの可能性が広がっていきます。山形県小国町もその限りではありません。今回、小国町では、北海道札幌を中心に中小企業の新事業立上・人材採用育成・海外ビジネスの立上等を 20 年手掛け続ける「札幌ビズカフェ」と連携し、小国の地域資源を活用した新規事業の創出に向けて、ビジネスモデル創出塾（ビジネスプランコンテストを含む）を実施いたします。

1：募集内容

募集内容は以下のとおりです。

部門	応募条件	ビジネスプランの条件
起業・創業部門	以下のいずれかを満たすこと。 ・コンテストから概ね 2 年以内に小国町内で起業・開業を予定している者 ・既に事業を営んでいる者で、既存事業と異なる分野の新規事業を起ちあげようとしている者。	・小国町の地域資源（※）を活用した事業であること。 ・小国町が支援する事業として、社会通念上、適切と認められる事業であること。 ・他のビジネスプランコンテスト等で入賞していないビジネスプラン、アイデアであること。
起業アイデア部門 (高校生・大学生枠)	・小国町を盛り上げたいと考えている町内外の学生 *学生＝大学生・高校生・大学院生・専門学校生 *町外在住の場合は、小国出身等の縁のある方とします。	・小国の地域資源を活用したアイデアであること。 ・今すぐ実行するのは難しくとも、将来的に実現したいと思っているビジネスプランであること。

※地域資源とは、特産物、農林水産物、工業製品、生産技術、観光、文化、人的資源などのこと。

例) 移住定住／交流人口／ゲストハウス／インバウンド／古民家利活用／事業承継／若者／食育／アグリツーリズム／商品開発／6次化／副業／創業／地域商社／スタートアップ

2：応募資格

応募者は、以下の全てを満たす個人、法人又はグループ（※）である必要があります。

- ・ 応募申請者の 2018 年度及び 2019 年度（応募時点の納期限到来分まで）の住民税に滞納がないこと。
- ・ 政治資金規正法（昭和 23 年法律第 194 号）に定める政治団体でないこと。
- ・ 宗教法人法（昭和 26 年法律第 126 号）に定める宗教団体ではないこと。
- ・ 小国町暴力団排除条例（平成 24 年条例第 1 号）第 2 条に規定する暴力団等ではないこと。

- ・ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和 23 年法律第 122 号）第 2 条に規定する営業を営む者ではないこと。
- ・ 今年度開催されるプログラム（起業・創業部門）及びプランコンテストイベントに参加できること。
- ・ 氏名及びビジネスプランが公表されても問題ないこと。
- ・ 本募集要領の記載内容をすべて承諾すること。
- ・ 公序良俗に反しないビジネスプランであること。

※小国町の地域資源を活用する事業展開であれば、申請時における個人の住所、法人の本社・事業所、グループの事務所等の所在地は問いません。ただし、町外事業者の場合は、町内事業者と連携した取り組みに限ります。

3：審査基準

「新規性」	新しい市場をとらえる・創り出すビジネスモデルになっているか
「地域貢献性」	小国町の地域資源を有効に活用しているか、地域住民へどれだけ貢献しているか
「収益性」	売上を伸ばし、十分に利益を確保することができるか
「実現性」	提案した事業が確実に実行できる体制・仕組みとなっているか
「その他」	小国町の発展や地域課題の解決に繋がると判断しうるもの

4：表彰

【起業・創業部門】

- | | | |
|-----------|----------------------------|---------|
| ■最優秀賞（1つ） | 最も優れたビジネスプランであると審査員が評価したもの | 賞金：30万円 |
| ■優秀賞（1つ） | 優れたビジネスプランであると審査員が評価したもの | 賞金：10万円 |

【起業アイデア部門】

- | | | |
|------------|-----------------------|--------|
| ■アイデア賞（1つ） | 優れたアイデアであると審査員が評価したもの | 賞金：5万円 |
|------------|-----------------------|--------|

【共通】

- | | | |
|------|--|----|
| ■特別賞 | 観客から多くの支持を獲得したビジネスプラン
(各賞と重複受賞となる場合もある) | 賞品 |
|------|--|----|

*事務局で協議の上、受賞者に合わせたふさわしい賞品を贈呈します。

5：応募方法

- ・ 所定のエントリーシートにビジネスプランを記入し、応募期間内にメールにて本プロジェクト事務局までご提出ください。
- ・ エントリーシートは、専用Webサイト（www.ogunibizcafe.migi-ude.net）又は小国町役場のホームページからダウンロードしてください。事務局にメールでお問い合わせいただき、返信してお送りすることも可能です。
- ・ エントリーシート以外に任意で自由形式の資料を提出することも可能です。
(資料の補足により、事業計画の内容を詳細に記載することで、加点につながります)

6：応募からプログラム参加までの流れ

(1) 応募期間

2019年10月1日（火）～11月30日（土）

(2) 応募後の流れ

①選考：書類審査&面談（12月1日～12月4日）

勉強会：30日間で事業の骨組みを作るプログラム（サマリー編）

日時：2019年12月3日（火）15:00～17:00

（12月3日13:00～15:00、12月4日9:00～12:00のどこかで1時間面談予定）

②プログラム参加の可否

12月4日中に結果を全員にお知らせいたします。

合格された方には、プログラム参加者用のご連絡と具体的なフォローアップに入ります。

(3) 具体的フォローアップ（イベント前日まで）

内容：30日間で事業の骨組みを作るプログラム（実践編）オンラインでのフォローアップ

(4) ビジネスプランコンテスト（仮想経営会議プログラム）

日時：2020年1月25日（土）13:30～18:00

会場：調整中（おってご連絡いたします）*必ず参加してください

(5) 事後フォローアップ（30日間で事業を加速させるプログラム）

1月27日～2月末まで事業を加速させるプログラムを、オンライン等でサポートします。

7 留意事項

- ・ 応募にかかる費用（資料作成費、交通費等）は全て応募者の負担とします。
- ・ 応募プランの知的財産権は応募者に帰属します。ただし、特許・実用新案権、企業秘密やノウハウ等の情報の保護については、応募者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない内容としてください。
なお、権利侵害等に関するトラブルについて、主催者（関係者を含む）は一切責任を負わないものとします。
- ・ 応募書類の返却、審査結果や受賞に至らなかった理由等に関するお問合せには、一切応じることができません。
- ・ 応募資格等に関する虚偽の事実、本実施要綱に対する違反、その他不正があった場合は、失格又は受賞を取り消す場合があります。
- ・ 応募時にいただいた個人情報は、当コンテストの運営のほか、小国町からの事業案内に使用する場合があります。

8 お問い合わせ

小国町総合政策課 白い森ブランド戦略室 / 白い森おぐにビジネス創出塾事務局
（札幌ビズカフェ内）

〒999-1363 山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町二丁目70番地

TEL:0238-87-0821（白い森ブランド戦略室 受付：08:30～17:15、土日祝日除く）

TEL:011-700-5000（ビジネス創出塾事務局 受付：10:00～18:00、土日祝日除く）

E-mail：oguni.bizcafe@migi-ude.net